

■ 実施方針

卸売市場・新スタジアム、民間事業が密接に連携しながら、以下の5つの実施方針に基づき、若者が将来に希望を持ち、「これからこのまちで暮らしていきたい」と感じられるような魅力のあるまちづくりを行います。

若者の定着・流入に貢献するまちづくり
(究極のゴール)

- 若者定着・流入のカギは「雇用」「教育」「都市イメージ」です。
- ・農業、観光、スポーツ、環境、教育、医療・介護などの社会課題解決を通じて産業を興し、「雇用」を創出します。
- ・大学等と連携し、多世代交流やICTを活用した魅力的な「学ぶ機会」を提供します。
- ・全国に先駆けて次世代型機能を導入し、「都市イメージ」の向上に貢献します。

大きな潮流を踏まえたまちづくり
(社会・経済環境への対応)

- まちは長い時間をかけて醸成していきます。
- ・カーボンニュートラル、循環経済、防災など中長期的な潮流やリスクを踏まえてまちづくりを行います。
- ・ポストコロナでのワークスタイル・ライフスタイルの変化を見据えた機能整備を行います。

秋田らしさを大切にすまちづくり
(地域アイデンティティの確立・発信)

- 秋田市とも相談し、秋田らしさを大切にしつつ地域のブランド向上に努めます。
- ・秋田の味・観光・文化の体験を促し、秋田からの情報を発信する拠点を形成します。
- ・大学、団体、市民など地元の関係者に事業内容を説明し、地元の理解醸成と合意形成を図ります。

地元と域外の関係者が連携するまちづくり
(実施体制)

- 代表企業を核にしつつ、地元や域外のプロフェッショナルが連携する体制で臨みます。
- ・地元の実情に詳しい秋田の各団体・企業・教育機関が参加します。
- ・各分野のプロフェッショナルが参加し、全国に先駆けた次世代型機能を導入します。

卸売市場や新スタジアムと相乗効果を
発揮できるまちづくり (三位一体開発)

- 卸売市場や新スタジアムと整合のとれた計画を策定します。
- ・相互の機能連携で、卸売市場、新スタジアム、民間事業の相乗効果を引き出します。
- ・秋田市をはじめとする行政とも密に連携し、市民にとって魅力あるまちづくりを目指します。

New Life in Akita

秋田が先導する、未来のカタチ。未来のシクミ。

多様な人々が集い、新たな暮らしの価値・文化・産業が生まれる、**地域共創型**のまちづくりを実現

■ 事業コンセプト

卸売市場ゾーン

老朽化した秋田市中央卸売市場が新しくなって移転。秋田の新しい街づくりに、食文化や花きの供給で力を発揮。

秋田の味・観光・文化体験ゾーン

秋田ならではの食が集まるエリアや、秋田名産品のファクトリーを設置し、オール秋田を味わい尽くす体験・感動のある6次産業の拠点。

新スタジアムゾーン

年間を通して多目的活用が可能な次世代型スタジアムで「みんなの活動のフィールド」を提供。

■ 配置計画



アクティブワンダーゾーン

従来型のショッピングセンターと異なる遊び心満載の体験・参加型センター。子供から大人、さらに高齢者まで楽しめる。

多世代共創ゾーン

多彩な社会参加の機会を有する次世代型福祉施設。自主コミュニティを形成しつつ多世代交流する「生涯活躍」のまちづくり。

ウェルネスゾーン

最先端の健診と多様な健康促進・交流・起業施設。健康維持を目指し、最先端健診機能や多彩な心身健康維持施設を提供。

エコビレッジゾーン

オーガニック農業体験や地産地消による最高のグルメ体験を提供。

“ALL AKITA”で先進技術的の取り組みや連携を実施し、若者に対して将来の魅力あるまちづくり、高齢者や子供たちに優しいまちづくりを実施してまいります。